## 令和5年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

## 府中市立東保育所

## 【参考】公立保育所平均值

	自己評価項目	はい	いいえ	特記事項	はい	١J
1	人権尊重	100%	0%	子どもたちや保護者一人ひとりの思いに寄り添い、人権を重んじることを大切に、また、個々に合った対応を心掛けている。	99.9%	
2	説明責任	100%	0%	保護者との信頼関係を築けるよう、コミュニケーションを取りながら 一つひとつ丁寧に対応している。	99.5%	
3	情報保護	100%	0%	書類だけでなく、口頭での個人情報の取り扱いにも十分気を付けるよ うにしている。	99.5%	
4	苦情解決	100%	0%	苦情は宝と捉え、何かあれば職員間で共有し、迅速な対応に努めている。	99.3%	
5	保育内容	99.3%	0.7%	子ども主体の保育、一人ひとりの様子や発達に合わせた保育に努めているが、十分な遊びのスペースの確保などに難しさがあると感じている。	98.8%	
6	小学校との連携	100%	0%	コロナ禍で地域との交流が減っていたが、展覧会・学校見学など少しずつ再開できるようになってきた。今後様々な形でより積極的に地域との交流を行なっていきたい。	98.6%	
7	健康支援	100%	0%	看護師とクラス担当が常に連携を取り、子どもたちの健康状態などの 把握をしている。また、感染症発症時などには速やかに保護者に周知 している。	100%	
8	食育の推進	97.4%	2.6%	食育活動として、野菜を育てる、収穫物の給食での提供、絵本などを 通して食べ物に触れる、行事食、レシピ紹介など様々な取り組みを行 なっている。	99.2%	
9	環境・衛生管理並びに安全管理	99.2%	0.8%	マニュアルに沿って職員間で声を掛け合いながら対応している。怪我 などが起きた際には、なぜ起きたか、再発防止のためにはという視点 で振り返りを行ない、職員間で共有している。また、ヒヤリハットに 対する意識向上に努めている。	99.9%	
10	災害への備え	100%	0%	定期的に避難訓練を行なうことで子どもたちだけでなく、職員の不測 の事態に対する意識向上に努めている。	100%	

はい	いいえ
99.9%	0.1%
99.5%	0.5%
99.5%	0.5%
99.3%	0.7%
98.8%	1.2%
98.6%	1.4%
100%	0%
99.2%	0.8%
99.9%	0.1%
100%	0%

自己評価項目 はい いいえ		いいえ	特記事項		
	子育て支援(保護者への支援)	98.6%	1.4%	保護者との日々のコミュニケーションの中で、話しやすい雰囲気を大	
11				切にすることを心掛けている。また懇談会、個人面談、保育参観など	
' '				でも子どもの成長を共有し、状況に応じて関係機関との連携も図るよ	
				うにしている。	
				地域子育て支援センター「はぐ」があることで職員が地域支援に対す	
12	子育て支援(地域等への支援)	100%	0%	る意識を高く持っているように感じる。今後、在所児童との交流の場	
			9,0	も増やしていけると良い。	
13	要保護児童への対応	100%	00/	子どもや家庭の状況を常に把握し、職員間での情報共有、必要に応じ	
13	女体暖元里への対心	100%	1.4% 0% 0%	て関係機関との連携を行なっている。	
	特色ある教育と保育			保護者、関係機関との連携を密にしながら、必要に応じて個別に対応	
14	(特別な支援を要する子どもへの対	99.3%	0.7%	するなど個々の状況に合わせた計画を立て、保育を進めている。また、	
	応)			職員全体での共有が大切と感じる。	
15	地域の実態に対応した保育事業	100%	0%	ボランティアの受入れや、地域コミュニティとの関わりをより積極的	
15				に行なっていきたい。	
16	加快	1000/	00/	自己研鑽に努めるとともに、研修内容を職場内で共有し、職員間でも	
16	研修 	100%	0%	学びを深めていけるような取り組みを行なっていきたい。	

はい	いいえ
97.4%	2.6%
98.4%	1.6%
100%	0%
99.5%	0.5%
94.3%	5.7%
99.0%	1.0%

## 自己評価チェックシートを実施しての振り返り

- ・保育内容の項目では、子ども一人ひとりの状況に合わせ、思いに寄り添いながら、子どもの最善のためにという視点で職員間の思いを一致させて保育にあたっています。その中で、安全面の確保も念頭に置き、限られた環境(遊びのスペース、玩具など)の中で、子どもが主体的に活動するためにどのようにしていくことが最適かということをその都度情報共有しながら進めています。
- ・「ともに育む~子どもを中心に保護者、職員、地域のつながりを大切に~」など東保育所としてのスローガンを職員皆で考え、掲げて、基本的な思いを一致させるように取り組んできました。思いの共有という面では、職員間の情報共有が評価されている項目もある反面、日々の中で、今以上に丁寧、かつ細かく共有していくべきところもあると感じる面もあり、引き続きの課題であると考えます。

今後については、子どもの主体性を重んじ、子どもも保護者も安心して過ごすことができるよう、一つひとつ丁寧な対応を心掛けていきます。